



# 新しい オフィスのカタチ

イノベーション創出を促す



## 「静」と「動」2つのコンセプトオフィス

イデックスビジネスサービス 本社オフィス

るアクティビティオフィスに改装。ABWという概念を取り入れ、フリーアドレス制を採用し、さまざまな形態の席を設け、仕事の内容や気分に合わせて生産性を向上させられるスペースを自由に選べるようにしたほか、コミュニケーションを取りやすいスペースも多く設けた。

一方、西側オフィス（右ページ）は明るく自由な働き方が楽しめる。本社オフィスは東側と西側に分かれているが、管理部門などを置く東側は「静」、営業部門などを置く西側は「動」という2つのコンセプトを持たせた。社長室もある東側オフィス（左ページ）は集中した業務に適した落ち着いた都会的な雰囲気を出したオフィスに改装。

オフィスリノベーション事業が急成長する中、真の意味でのワークスタイルリノベーション＝働き方の進化を実践したオフィスを具現化したもので、「人と人がつながる未来のオフィス」をコンセプトに、従業員が働きやすくなるオフィス、行きたくなるオフィスを目指した。

石油製品販売大手の㈱新出光を中核とするイデックスグループでオフィス事業を担う㈱イデックスビジネスサービスは昨年10月、博多区店屋町の本社オフィスを大幅改装し、実際に従業員が働いている模様を見学できる「ライブオフィス」を開設した。

